

1. (2)協議議事録(和訳)

カーボ・ヴェルデ共和国海上通信網整備計画 に係る基本設計調査の協議議事録

日本国政府はカーボ・ヴェルデ国の無償資金協力の要請に基づき、同国の海上通信網整備計画に係る基本設計調査を国際協力事業団(JICA)を通じて実施することを決定し、昭和61年2月23日から3月17日まで郵政省電気通信局電波部周波数課、課長補佐 斉藤 毅氏を団長とする基本設計調査団を派遣した。

調査団は現地調査に基づき、CTT サーニャ総裁を始めとするカーボ・ヴェルデ国政府関係者と協議を行った。

その結果、両者は本計画実現へ向けて検討すべき以下の事項をそれぞれの政府に勧告することで合意した。

ブライア、1986年3月11日

Takeshi SAITO
JICA 調査団長

Margarida Victoria BYORA SAGNA
郵便電話電信公社総裁

ROCHA
計画協力省二国間協力部長

RECOMMENDATIONS

I. サン・ヴィセンテ海岸局の現在の海上通信が適正と信頼性を保障し得ないことを考慮し、以下の目的のため本海岸局の設備を近代化し、通信体制を改善できるよう希望する。

1. ・物資及び人員輸送活動のため、島嶼間を航行する同国船舶のバック・アップ
・「カ」国向け物資輸送のため、外国航路を航行する同国及び外国船のバック・アップ
・また「カ」国海域及び同国の港湾を通過または寄港する同国および外国船のバック・アップ

2. 「無線通信規則」に準じた救難活動及び船舶との気象情報の交信

II. 実施機関

運輸商業観光省主管の郵便電信電話公社

III. 調査団はANNEX-Iに示された本計画達成に必要な機材の供与に係るカーボ・ヴェルデ国政府の無償資金協力要請を日本国政府に伝える。

IV. カーボ・ヴェルデ国政府側は調査団が説明した日本国政府の無償資金協力のシステムを充分理解した。

V. 無償資金協力が実施されるに際しては、カーボ・ヴェルデ国はANNEX-IIに示された必要措置をとる。

ANNEX - I

1. 老朽化し限界に達したサン・ヴィセンテ海岸局の設備の更新に関するカーボ・ヴェルデ国政府の要請。

この更新は以下のものを含む。

- a. 送信装置、空中線、及び付属品。
 - b. 受信装置、空中線、及び付属品。
 - c. 無線電信自動サービス導入に必要な機器。
2. VHF無線電話サービス提供に必要な機器。
 3. サン・ヴィセンテ局のVHF無線電話サービスを補完するための国内電気通信網に必要な機器。
 4. 1～3項の機器の保守点検に必要な測定器及び予備部品一式。
 5. 上記の施設の保守及び運用要員の教育。

ANNEX - I I

カーボ・ヴェルデ国政府のとるべき措置

- 1) 海岸局への新設備の設置に係る工事に関して
 - a) 国際無線通信条約及び関連国内法令に基づく諸手続きと諸費用
 - b) 新設備の導入に伴う旧設備の移転・撤去等の工事ならびに建築物内装に係る工事
 - c) 日本側工事監督の指導のもとに導入される機器の設置作業及び送受信空中線の設置に要する鉄塔基礎とアンカー用基礎のコンクリート工事
 - d) 導入される機器のための新設備用配電盤の入口までの電力線屋内配線工事
- 2) カーボ・ヴェルデ国側の要請による日本側コンサルタント及びコントラクターに対し、エンジニアリングに必要な全てのデータ・情報を与えること。
- 3) 無償資金協力に係る資機材及びサービスに対する税金、通関費用の免除、またその陸揚げ及び輸送手続きの迅速化を図ること。
- 4) プロジェクト実施に必要なすべての許可・免許その他の許可を与えること。
- 5) 無償資金協力によって供与、設置、建設された資機材、設備を有効かつ適切に使用し維持すること。
また、これに必要な予算措置をとること。
- 6) プロジェクト実施に必要なスタッフを準備し、必要な便宜措置をとること。
- 7) 日本側の無償資金協力の枠外のすべての費用を負担すること。

II. 調査団の構成

担当事項	氏 名	所 属
団 長	齊藤 毅	郵政省 電気通信局 電波部 周波数課 課長補佐
計画管理	浜川 格	国際協力事業団 無償資金協力計画調査部 基本設計調査第二課
通信計画	青木 繁次	海外通信・放送コンサルティング協力
通信施設 ・機材	越後 清志	海外通信・放送コンサルティング協力
通 訳	南山 典生	海外通信・放送コンサルティング協力

Ⅱ. 調査日程

月日	曜日	行 程	調 査 内 容
2月23日	(日)	・出発(成田発～中継地パリ着)。	
24日	(月)	・パリ発～ダカール (セネガル)着。	・在セネガル日本大使館訪問。 (八角書記官と行動予定等打ち合わせ。)
25日	(火)		・在セネガル山本大使表敬。 ・カーボ・ヴェルデ国入国ビザ取得。
26日	(水)	・ダカール発～ブライア (「カ」国)着。	・計画協力省にて調査内容等説明、打ち合わせ。
27日	(木)		・郵便電信電話公社にて日本の無償資金協力システム、インセプション・レポート説明及び協議。 ・ブライア電話交換局(国内・国際)、ブライア地球局及びブライア無線技術室の施設視察。
28日	(金)		・郵便電信電話公社にてインセプション・レポート説明及び協議。
3月1日	(土)	・ブライア発～サン・ヴィセンテ着。	・サンタ・カタリーナ電話局施設視察。 ・八角書記官セネガルに戻る。
2日	(日)		・調査事前準備。
3日	(月)		・モンテ・ヴェルデ無線中継所施設視察。 ・海上・港湾庁訪問、情報収集。 ・港湾・管理公社訪問、情報収集。
4日	(火)		・サン・ヴィセンテ電話局施設視察。
5日	(水)		・サン・ヴィセンテ無線技術室施設視察。 ・サン・ヴィセンテ海岸局調査。
6日	(木)		・サン・ヴィセンテ海岸局調査。 ・海上輸送管理委員会訪問、情報収集。 ・サン・ヴィセンテ海岸局調査、打ち合わせ。 ・Herculano A・Vieira副首相兼サン・ヴィセンテ島、サント・アンタン島知事を表敬訪問。

- 7日(金) ・サン・ヴィセンテ発～サル着。
- ・モロ・クラール無線中継所施設視察。
 - ・サル島エスパルゴス電話局施設視察。
 - ・国営ロブスター貯蔵・輸出工場訪問、情報収集。
 - ・アミルカール・カブラル国際空港CIT 電報局施設視察。
 - ・モルディラ海底ケーブル中継所施設視察。
 - ・資料収集整理。
- 8日(土) ・サル発～プライア着。
- ・八角書記官プライア着。
- 9日(日)
- ・資料収集整理。協議議事録案文作成。
- 10日(月)
- ・協議議事録協議。
 - ・運輸商業観光省大臣表敬訪問。
 - ・日本代表団側招宴。
- 11日(火)
- ・協議議事録調印。
 - ・計画協力省大臣表敬訪問。
 - ・カーボ・ヴェルデ国側招宴。
- 12日(水) ・官ベース団員帰国の途へ。
- ・八角書記官セネガルに戻る。
 - ・プライア海岸局調査。
 - ・残り3名の団員は資料収集整理。
- 13日(木)
- ・モンテ・チョク無線中継所施設視察。
 - ・資料収集整理。
- 14日(金)
- ・計画内容の技術的最終打ち合わせ。
 - ・資料収集整理。
- 15日(土) ・残り3名の団員帰国の途へ。
- (プライア発～ダカール経由パリ着)
- 16日(日) ・官ベース団員帰国。(成田着)。
- 17日(月) ・残り3名の団員帰国(成田着)。

IV. 面談者リスト

セネガル共和国

在セネガル日本大使館

- 山本 大使
- 八角幸雄 書記官

カボ・ヴェルデ国

- S. E. Herculano A. Vieira (Ministro Adjunto do Primeiro Ministro: 副首相
兼 サン・ヴィセンテ島、サント・アンタオ島知事)

Ministerio do Plano e da Coöperacao (計画協力省)

- S. E. José Brito (Ministro: 大臣)
- Sr. José Luis Rocha (Chefe da Divisão Bilateral: 二国間協力部部長)
- Sr. Júrio Morais (Responsável pela Coöperação com o Japão da Direcção Geral da Coöperacao: 協力総局日本協力担当)

Ministerio de Transportes, Comércio e Turismo (運輸商業観光省)

- S. E. Osvaldo Lopes Da Silva (Ministro: 大臣)

Correios Telégrafos e Telefones-Empresa Pública : CTT-EP (郵便電信電話公社)

- Sra. Margarida Victória Evora Sagna (Directora Geral de CTT-EP, Engenheira : CTT-EP総裁)
- Sr. António Lobo (Director Técnico de CTT-EP: CTT-EP技術部長)

- Sr. Jose Luis Livramento (Director Técnico Adjunto de CTT-EP
: CTT-EP技術部副部長)
- Sr. Carlos Nun Leite (Chefe da Estação Costeira em S. Vicente
: サン・ヴィセンテ海岸局長)
- Sr. Adérito Fonseca (Chefe da Estação Terrena em Praia, Engenheiro
: プライア地球局長)
- Sr. Carlos Alberto Inôcencia (Responsável do Comutação Internacional
Telefónica em Praia, Engenheiro: プライア電話局国際交換担当)
- Sr. Carlos Araújo (Chefe da Comutacao Telefonica em S. Vicente
: サン・ヴィセンテ電話局長)
- Sr. Jose Augusto Vieira Ramos (Chefe do Centro de Radiocomunicações,
Micro-Ondes em S. Vicente : サン・ヴィセンテ マイクロ無線センター長)
- Sr. Antero Freire (Chefe do Centro de Radiocomunicações, Morro Curral em Sal
: サル島モロ・クラール無線中継所長)
- Sr. Joao Araujo Pereira (Praia Secção de Sala Técnica: プライア無線技術室)
- Sra. Maria Luiza Delgado (Chefe de CTT-EP no Amilcar Cabral Internacional
Aeroporto de Sal : サル島アミルカール・カブラル国際空港CTT 電報局)
- Sr. Victor Almeida (Chefe da Estação de Cabo Submarino em Mordeira, Sal
: サル島モルディラ海底ケーブル中継所長)

Interbase, Sal (サル島国営ロブスタ - 貯蔵・輸出工場)

- Sr. Lino Gonçalves (Chefe de Interbase, Sal: サル工場長)

Direcção Geral de Marinha e Portos, S. Vicente (海上・港湾庁、サン・ヴィセンテ島)

- Sr. João B. Brites (Capitão dos Portos : 港湾部長)

Empresa Nacional da Administração dos Portos- Empresa Pública : ENAPOR-EP, S. Vicente
(港湾・管理公社、サン・ヴィセンテ島)

- Sr. José Manuel Silua Pires Ferreira (Licenciado em Administração Director
Geral : 管理総務部長)

Comissão de Gestão de Transportes Marítimos, S. Vicente (海上輸送管理委員会、
サン・ヴィセンテ島)

- Sr. Jorge Alberto Brito (Gerente Geral : 総支配人)

- Sr. Silvio Duarte (Director Técnica : 技術部長)

- Sra. Gabriela Gomes de Brito da Costa Neves (Operação : オペレーション担当)

V. 収集資料

1. 地図

- (1) 全国地図
- (2) 市内地図 (ミンデロ市)
- (3) サン・ヴィセンテ海岸局位置図
- (4) サン・ヴィセンテ島 (降雨量とインフラストラクチャー)
- (5) サン・ニコラウ島 (降雨量とインフラストラクチャー)
- (6) サント・アントオ島 (降雨量とインフラストラクチャー)
- (7) フォーゴ島 (降雨量とインフラストラクチャー)
- (8) サンチャゴ島 (降雨量とインフラストラクチャー)

2. サン・ヴィセンテ海岸局敷地・建物レイアウト図 (送信所、受信所)。

3. サン・ヴィセンテ海岸局受信所機器配置図。

4. サン・ヴィセンテ海岸局 (送信所、受信所) に設置してある装置名、仕様、製造メーカー等一覧。

5. 平均気温と平均風速 (1981, 1985年の月別、時刻別内訳)。

6. 最近5ヶ年の海岸局のトラヒック。

(Tráfego da Estação Costeira nos Últimos 5 Anos)

7. 海岸局と国内・国外船舶との通信理由。 (1985年5月における)

(Contactos que os Navios Nacionais e Internacionais Tiveram com a Estação Costeira no Mês de Maio de 1985 Com a Indicação dos Objectivos dos Contactos)

8. サン・ヴィセンテ海岸局での停電回数。 (1985年における)

(Cortes de Energia Verificados na Estação Costeira de S. Vicente Durante o Ano de 1985)

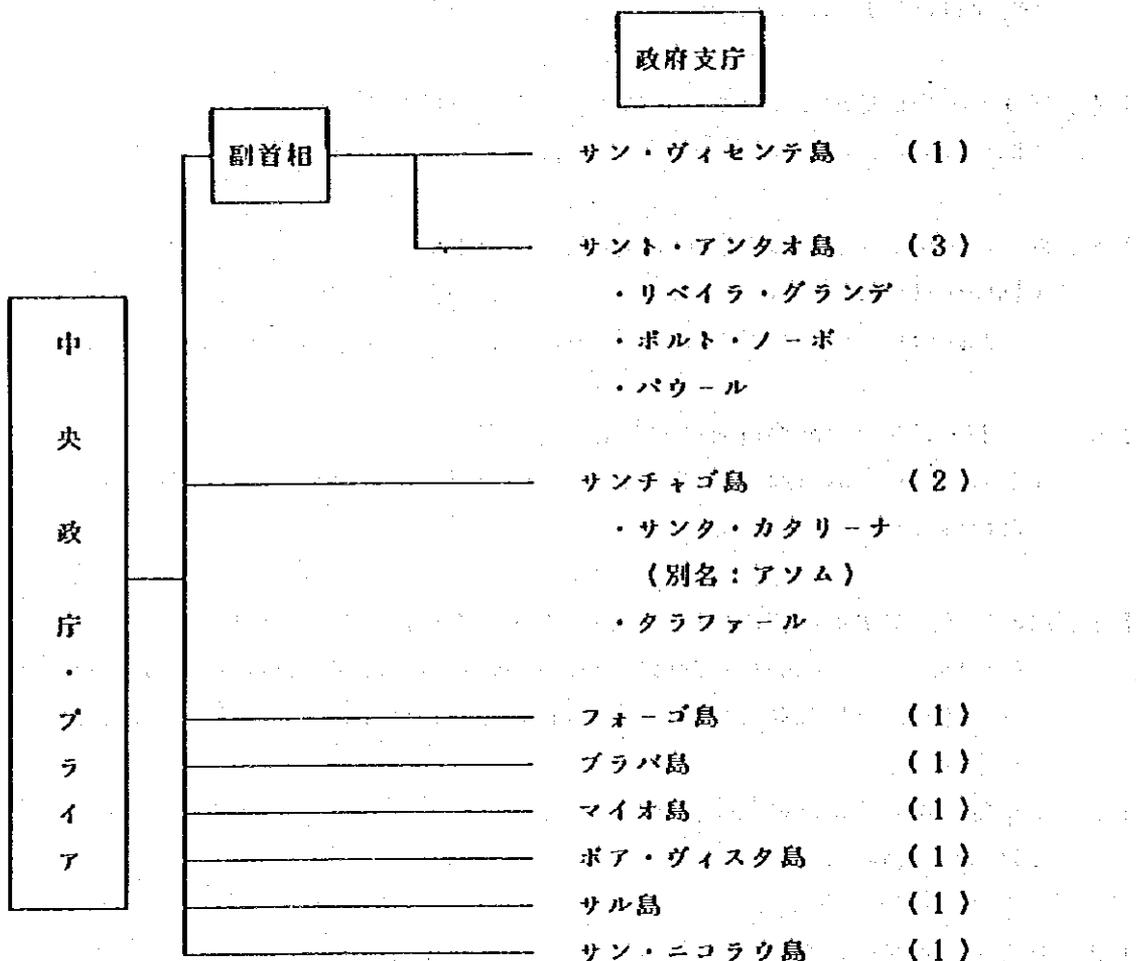
9. 海上移動業務の料金体系。 (Taxas da Estação Costeira)

10. 郵便電信電話公社組織図。(郵便電信電話公社)
11. カーボ・ヴェルデ国で使用されている無線周波数。(郵便電信電話公社)
(Frequências de Radio Utilizadas em Cabo Verde)
12. カーボ・ヴェルデ国の国内・国際通信網について。(郵便電信電話公社)
(Description of the Telecommunications Network in Cape Verde)
13. 郵便電信電話公社の職員数内訳。(郵便電信電話公社)
(Efectivos do pessoal da CTT-EP)
14. プライアの地球局について。(郵便電信電話公社)
(Estação Terrena da Várzea CTT-EP, 27 de Abril de 1983)
15. カーボ・ヴェルデ国の社会・経済情報。(計画協力省)
(Informações Socio-económicas sur le Cap Vert Demandées par la Mission Japonaise de la JICA sur le project de Radiocommunications maritimes)
16. ボルト・グランデ港の概要。(海上・港湾庁)
(Ministério dos Transportes e Comunicações, Direcção Geral da Marinha e Portos Porto Grande, S. Vicente)
17. 港湾事業に関する情報及び統計資料、1984年。(港湾・管理公社)
(Relatório e Elementos Estatísticos da Actividade Portuária Nacional Ano 1984) ENAPOR (Empresa Nacional de Administração dos Portos, E. P.)
18. サル島パルメイラ港の開港。(港湾・管理公社)
(Inauguração do Porto de Palmeira) ENAPOR
19. 海上輸送管理委員会の組織図。(海上輸送管理委員会)
(Comissão de Gestão de Transportes Marítimos de Cabo Verde)

Ⅶ. 参考データ(1)カーボ・ヴェルデ国の行政区分について

カーボ・ヴェルデ国の行政区分としては、以下の通りである。

- (1) 中央政府を首都プライアに置く。
- (2) フォーゴ島、ブラバ島、マイオ島、ボア・ヴィスタ島、サル島、サン・ニコラウ島には、一つずつ政府支庁を置く。
- (3) 首都プライアのあるサンチャゴ島には更に二つの政府支庁を置く。
- (4) サン・ヴィセンテ島には一つ、サント・アンタオ島には三つの政府支庁を置き、両島は副首相の管理下に置く。



VI. 参考データ(2)カーボ・ヴェルデ国で使用されている無線周波数一覧

(1) 見通し外無線方式

Monte Xota (S. Tiago)	2255, 2305 MHz ← ————— → 1850, 1900 MHz	Monte Verde (S. Vicente)
Monte Xota (S. Tiago)	2155, 2205 MHz ← ————— → 1800, 1850 MHz	Morro Curral (Sal)

(2) 2 GHz 帯無線方式

Monte Xota (S. Tiago)	2222, 2280 MHz ← ————— → 2009, 2067 MHz	Praia (S. Tiago)
Monte Verde (S. Vicente)	2009, 2067 MHz ← ————— → 2222, 2280 MHz	Mindelo (S. Vicente)

(3) VHF(150MHz帯)無線方式

Monte Xota (S. Tiago)	166.2 MHz ← ————— → 158.2 MHz	Tarrafal (S. Tiago)
Monte Xota (S. Tiago)	166.8 MHz ← ————— → 158.8 MHz	Vla. Assom or Santa Catarina (S. Tiago)
Monte Xota (S. Tiago)	159.3 MHz ← ————— → 167.3 MHz	P. Badejo (S. Tiago)
Monte Xota (S. Tiago)	159.6 MHz ← ————— → 167.6 MHz	C. Velha (S. Tiago)
Monte Xota (S. Tiago)	160.5 MHz ← ————— → 168.5 MHz	Porto Ingles (Maio)
S. Filipe (Pogo)	167.9、158.8 MHz ← ————— → 159.9、166.5 MHz	Nova Sintra (Brava)
Morro Curral (Sal)	159.3 MHz ← ————— → 167.3 MHz	Santa Maria (Sal)
Sal Rei (Boa vista)	160.5 MHz ← ————— → 168.5 MHz	Tapetona (Boa vista)

Tapetona (Boa vista)	158.5 MHz ← ————— → 166.5 MHz	Fundo Figueira (Boa vista)
Monte Verde (S. Vicente)	160.2 MHz ← ————— → 168.2 MHz	S. Pedro (S. Vicente)
Monte Verde (S. Vicente)	159.3 MHz ← ————— → 167.3 MHz	Porto Novo (S. Antao)
Rep. Tidor (S. Antao)	160.5 MHz ← ————— → 168.5 MHz	Porto Novo (S. Antao)
Rep. Tidor (S. Antao)	166.2 MHz ← ————— → 158.2 MHz	Paul (S. Antao)
Monte Verde (S. Vicente)	158.2、158.8 MHz ← ————— → 166.2、166.8 MHz	Tarrafal (S. Nicolau)

(4) UHF (400MHz帯) 無線方式

Monte Xota (S. Tiago)	456.5 MHz ← ————— → 432.0 MHz	Vla. Assom or Santa Catarina (S. Tiago)
Monte Xota (S. Tiago)	406.5 MHz ← ————— → 417.5 MHz	Cova Figueira (Fogo)
S. Filipe (Fogo)	419.5、468.0 MHz ← ————— → 404.5、453.0 MHz	Nova Sintra (Brava)
Morro Curral (Sal)	421.5 MHz ← ————— → 410.5 MHz	Sal Rei (Boa vista)
Monte Verde (S. Vicente)	426.0 MHz ← ————— → 450.5 MHz	Rep. Tidor (S. Antao)
Rep. Tidor (S. Antao)	438.0 MHz ← ————— → 462.5 MHz	R. Grande (S. Antao)

(5) UHF (900MHz帶) 無線方式

Monte Xota (S. Tiago)	892.95MHz ← ————— → 930.75MHz	S. Jorge (S. Tiago)
Sal Rei (Boa vista)	896.75MHz ← ————— → 934.75MHz	Rabil (Boa vista)
Monte Verde (S. Vicente)	900.75MHz ← ————— → 938.75MHz	Tarrafal (S. Nicolau)

Ⅶ. 参考データ(3)サン・ヴィセンテ海岸局での停電回数と停電累計時間(1985年)

月	停電回数	停電の累計時間
1 月	4 回	2 時間
2 月	3 回	3 時間
3 月	2 回	3 時間
4 月	6 回	11 時間
5 月	6 回	12 時間
6 月	8 回	11 時間
7 月	6 回	10 時間
8 月	7 回	8 時間
9 月	7 回	4 時間
10 月	9 回	10 時間
11 月	4 回	3 時間
12 月	1 回	0.5 時間
計	63 回	77.5 時間

(注) 上記の停電の間は、サン・ヴィセンテ海岸局では以下に示す自家発電機により供給した。

・サン・ヴィセンテ海岸局の自家発電機の容量：送信所 60 KVA
 受信所 7.5 KVA

(1) 月 平均停電回数は、約 5.3 回である。

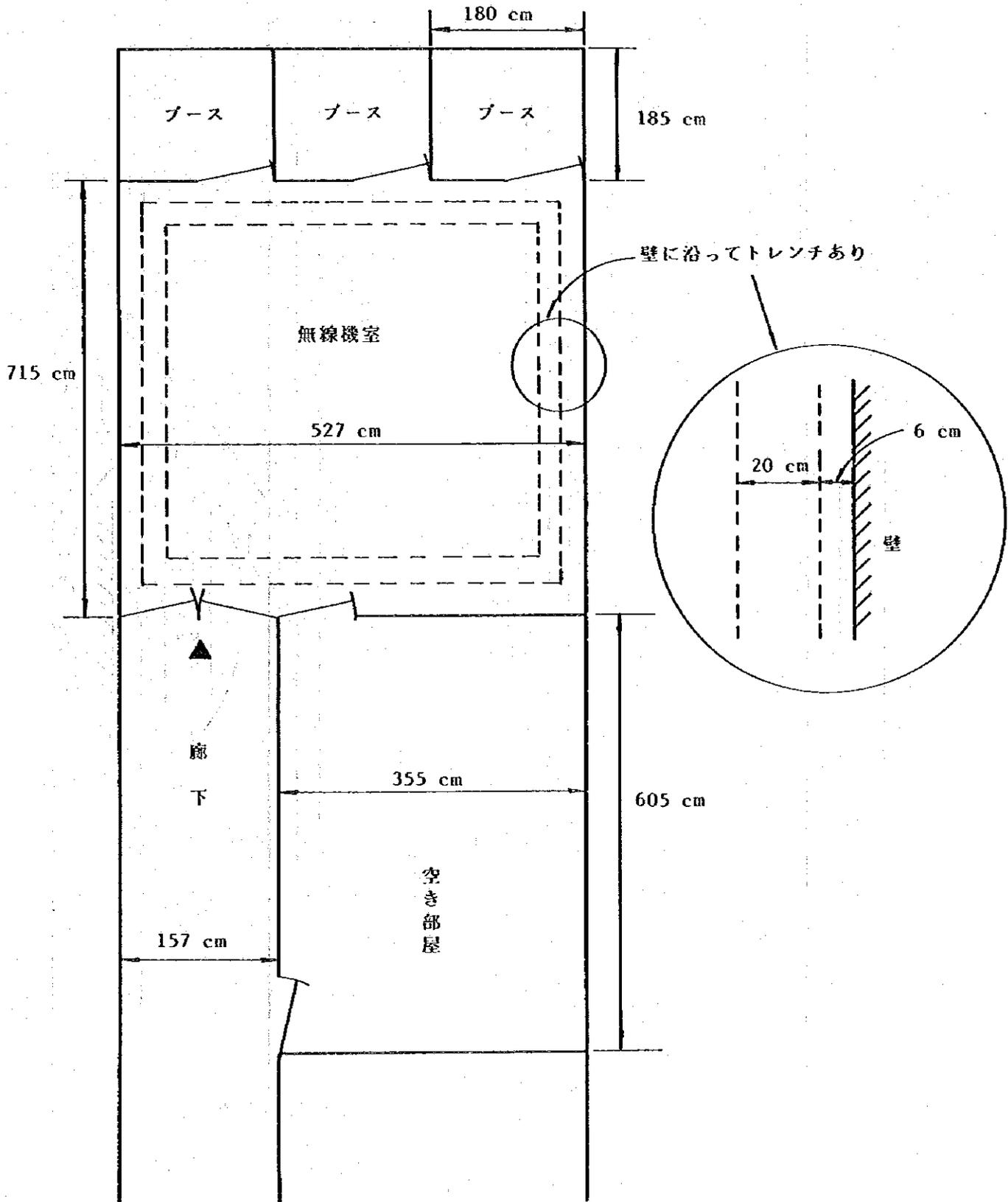
(2) 月 平均停電累計時間は、約 6.5 時間である。

(参考) カーボ・ヴェルデ国の商用電源定格：

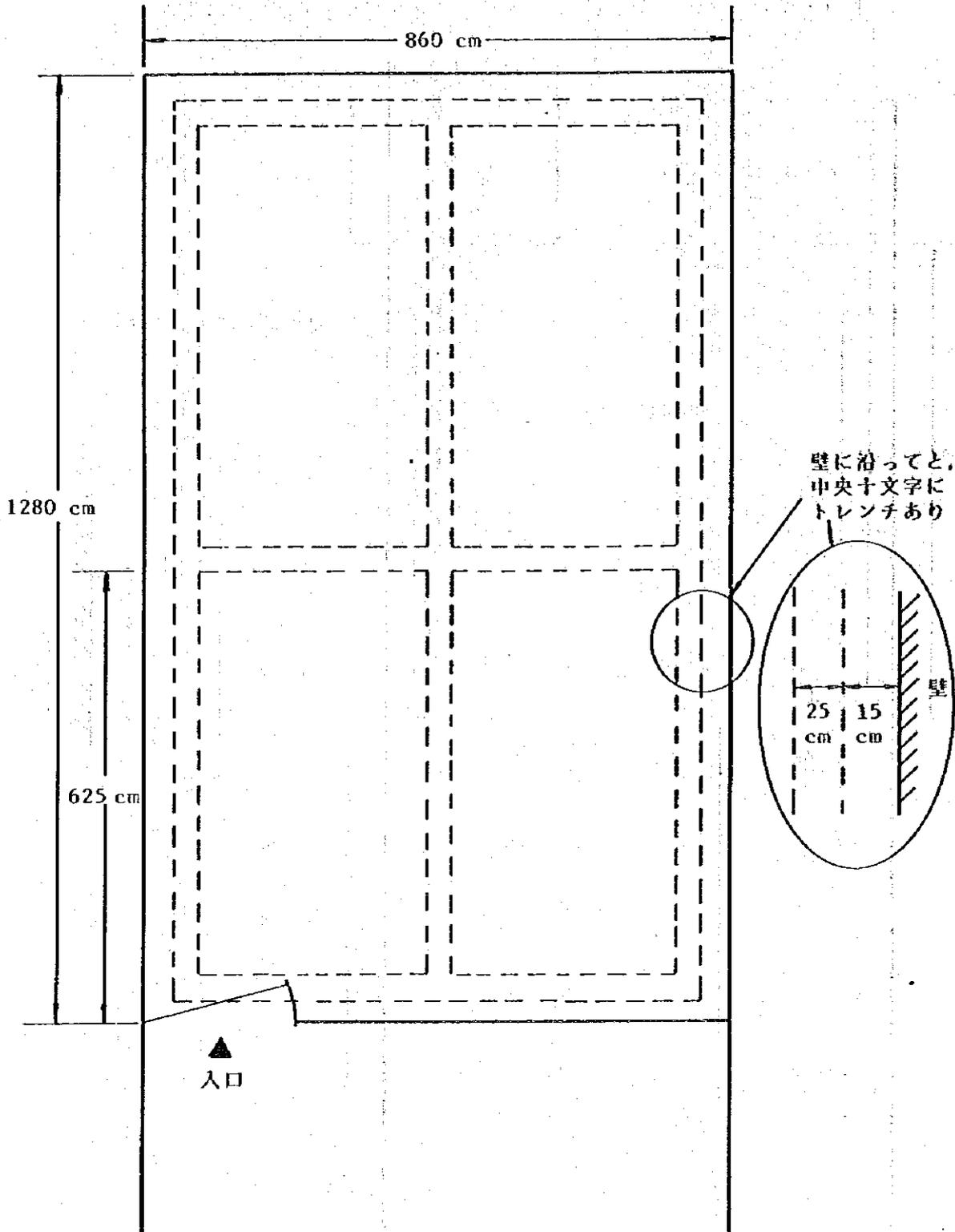
3 Phase X 220V / 380V , 50Hz

VI. 参考データ(4)サン・ヴィセンテ海岸局について(現状)

サン・ヴィセンテ海岸局(受信・オペレーションセンター)部屋寸法

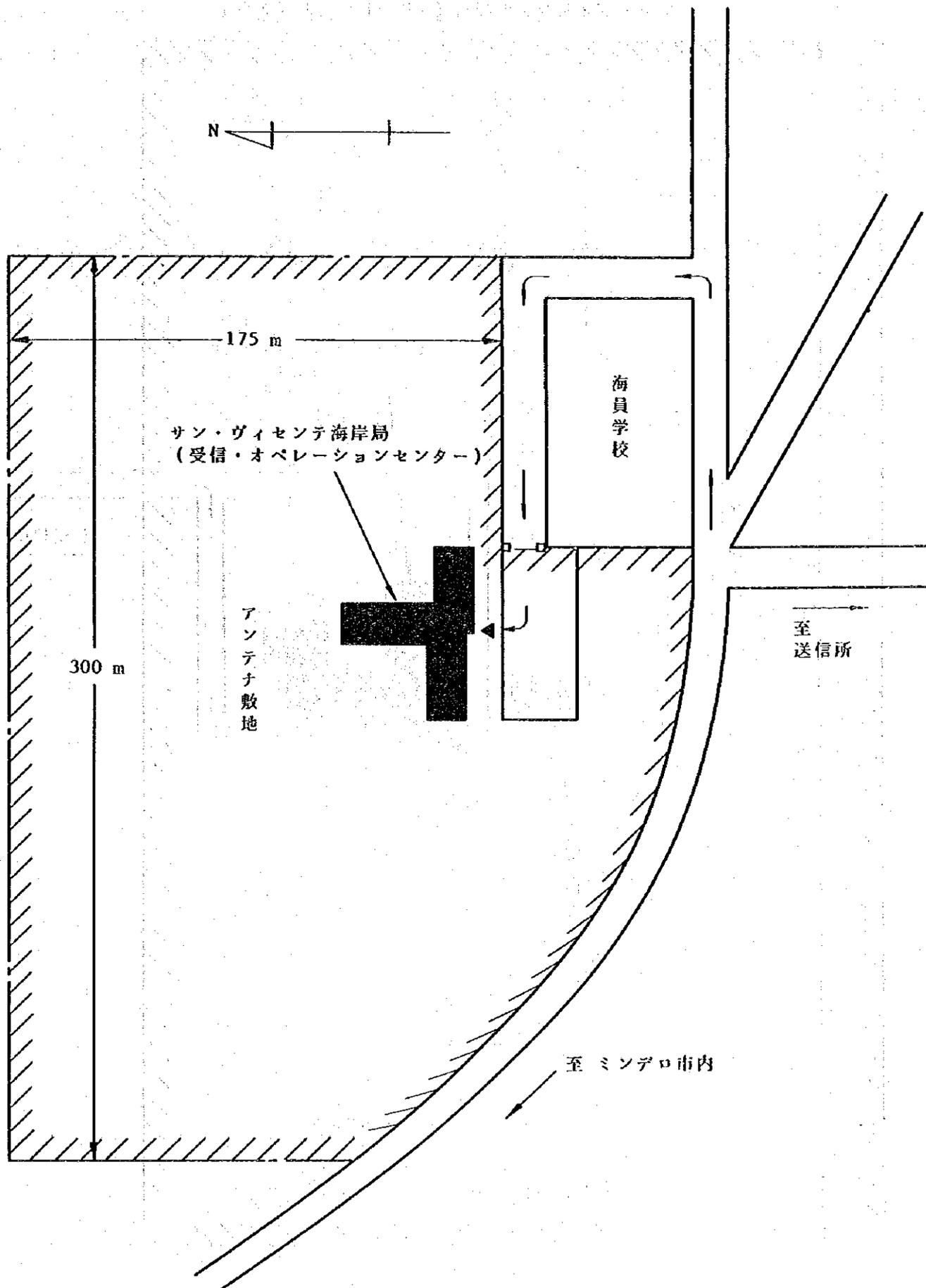


サン・ヴィセンテ海岸局（送信所）部屋寸法

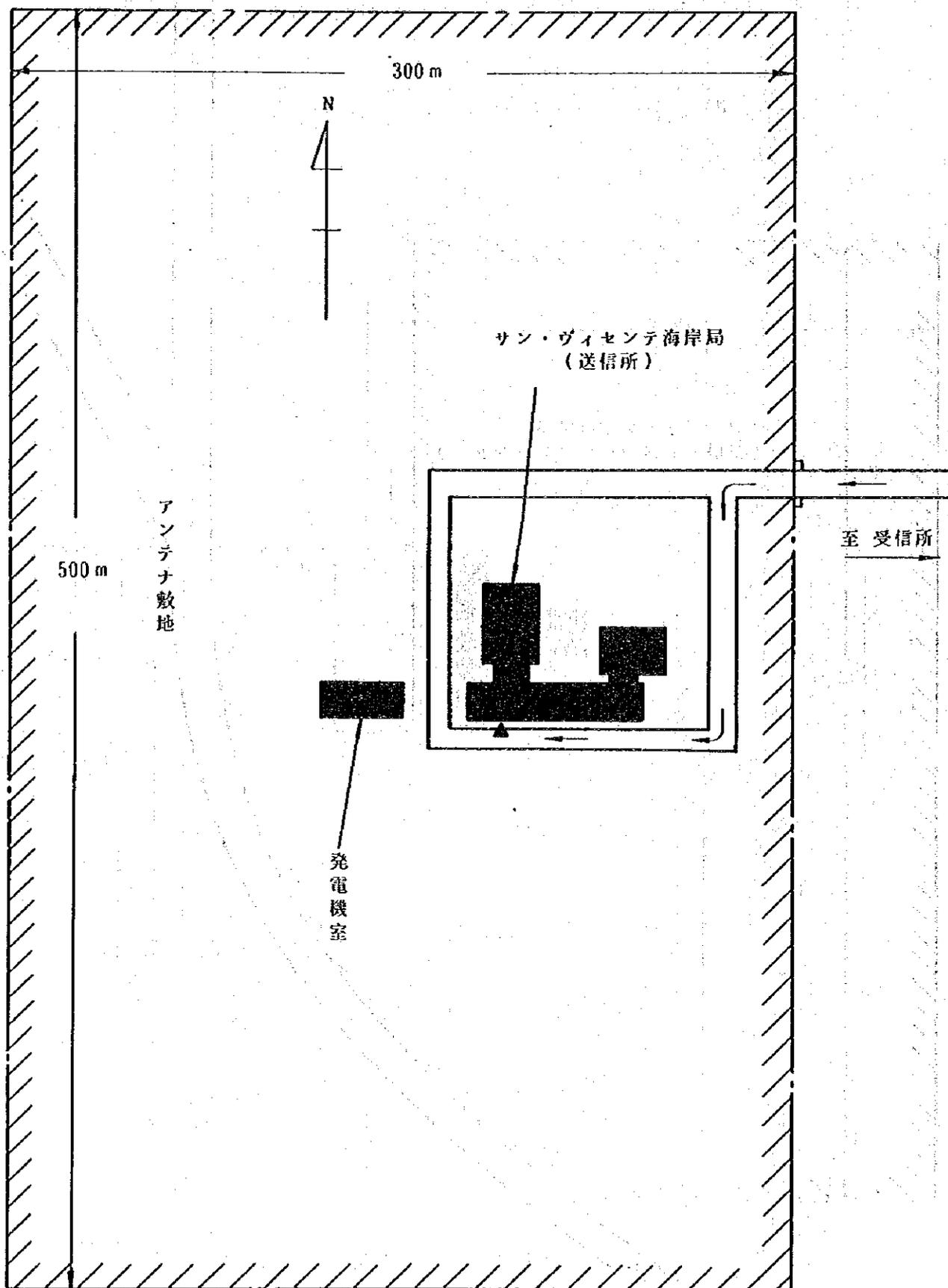


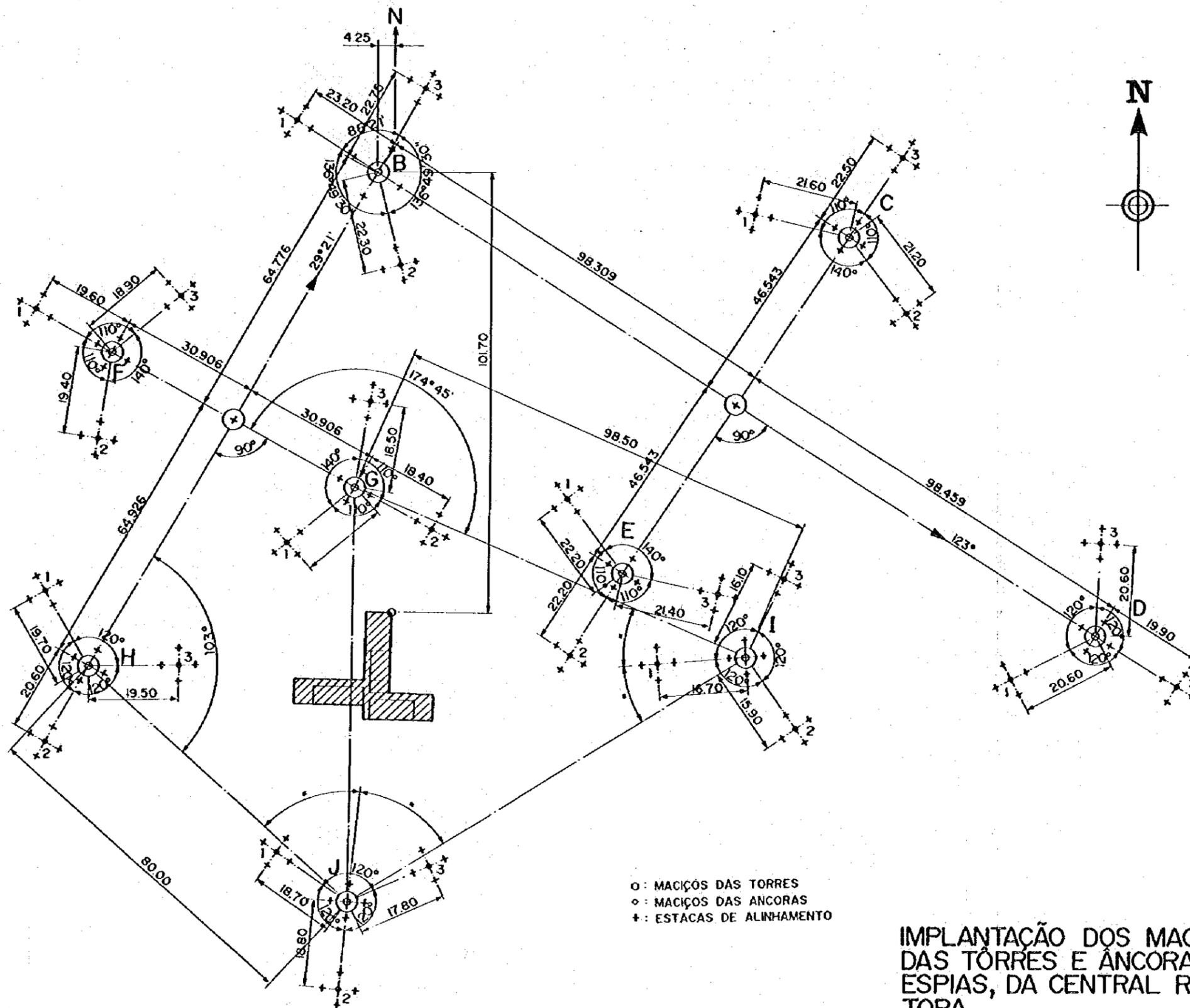
(注) 手前半分に更新設備を設置する予定。

サン・ヴィセンテ海岸局 (受信・オペレーションセンター) 敷地レイアウト



サン・ヴィセンテ海岸局 (送信所) 敷地レイアウト



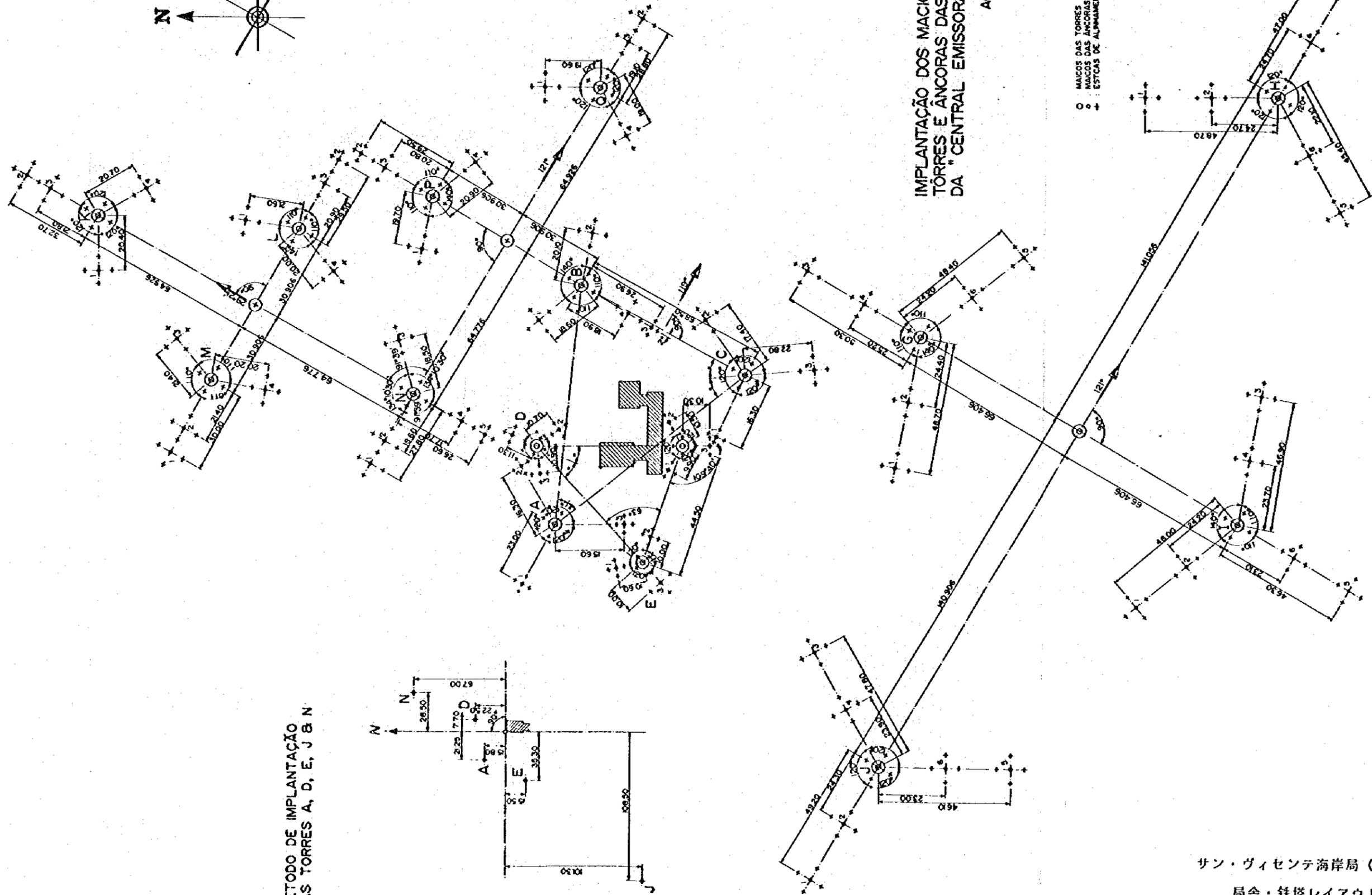
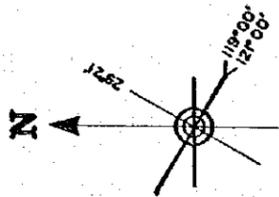


**IMPLANTAÇÃO DOS MACIÇOS
 DAS TORRES E ANCORAS DAS
 ESPIAS, DA CENTRAL RECEP-
 TORA.**

AG-203

サン・ヴィセンテ海岸局 (受信・オペレーションセンター)

局舎・鉄塔レイアウト図

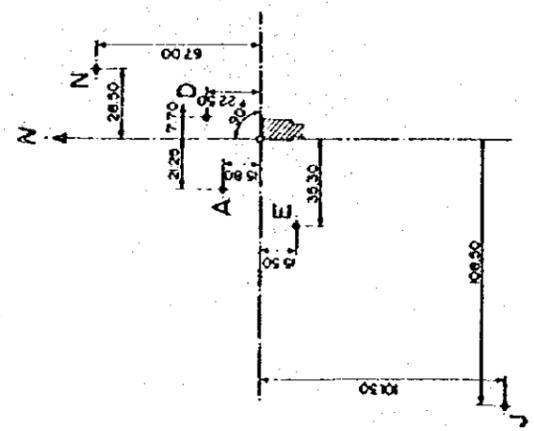


IMPLANTAÇÃO DOS MACIÇOS DAS
TORRES E ÂNCORAS DAS ESPIAS,
DA "CENTRAL EMISSORA"

AG-204

- MACIOS DAS TORRES
- MACIOS DAS ÂNCORAS
- ESTACAS DE ALINHAMENTOS

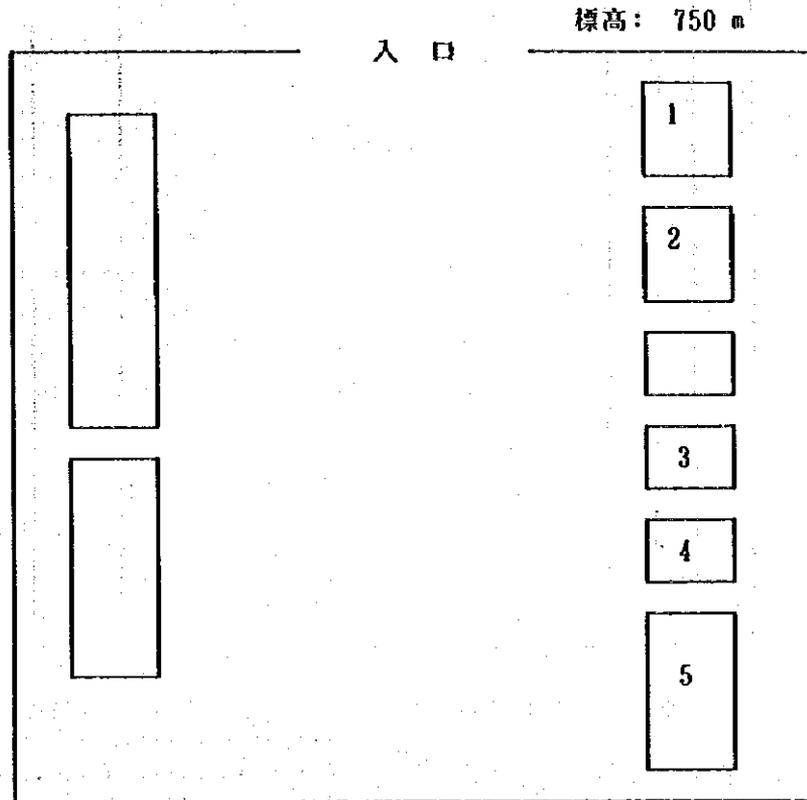
METODO DE IMPLANTAÇÃO
DAS TORRES A, D, E, J & N



サン・ヴィセンテ海岸局 (送信所)
局舎・鉄塔レイアウト図

VI. 参考データ(5)無線中継所設備概要

モンテ・ヴェルデ 無線中継所 機器配置図 (サン・ヴィセンテ島)

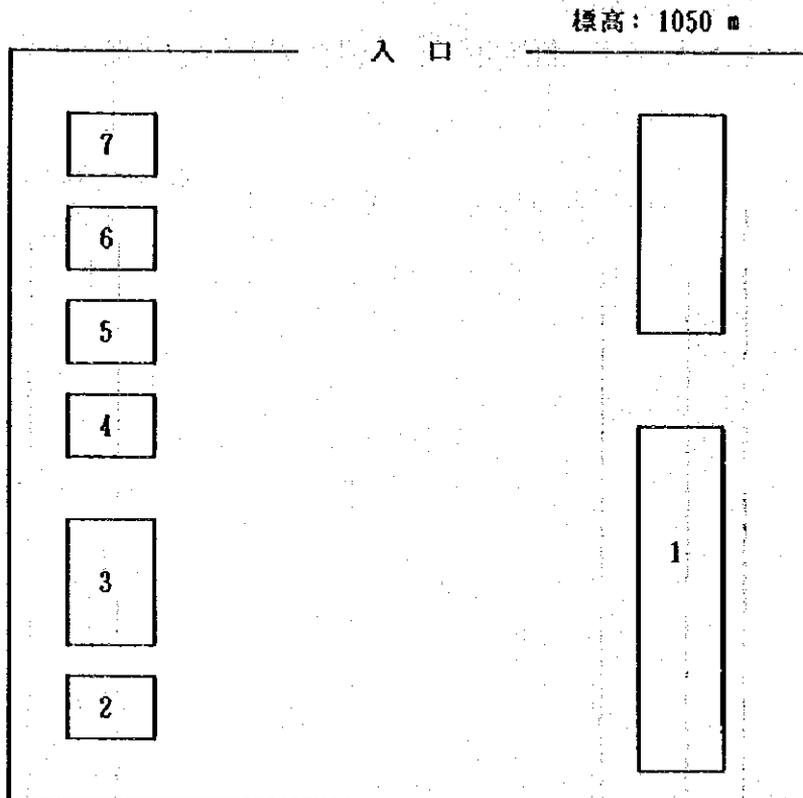


1. 対 サン・ニコラウ島(Tarrafal)用 UHF無線機 : Granger Associates Model 7001
2. 対 ミンデロ 無線技術室用 2 GHzマイクロ無線機 : GT & E Italia
3. 対 サント・アンタオ島(Ribeira Grande)用 UHF無線機 : Plessey Radio Systems
4. 対 サント・アンタオ島(Porto Novo)用 VHF無線機 : Plessey Electronics
5. 対 モンテ・チョタ無線中継所用 2GHz 見通し外マイクロ無線機 :
Dynamics Corporation of America (DCA)
electric systems division
Boynton beach, Florida, USA
6. その他

- 対 サント・アンタオ島(Paul)用 VHF無線機
- 対 サン・ヴィセンテ島空港(S. Pedro)用 VHF無線機
- 警察用無線機
- FM ラジオ送信機

- ・ GENERATOR : 25 KVA X 3 台 (毎日 1台ずつ交替運転、2 ~ 2.5 ヶ月に1回燃料を補給する)
- ・ 保守体制 : ミンデロ無線技術室 (全職員数 20 名) から、一週間毎に 3人ずつ交替で保守にあたっている。
- ・ 無線通信センター長 : Sr. Jose Augusto Vieira Ramos

モンテ・チョタ 無線中継所 機器配置図 (サンチャゴ島)

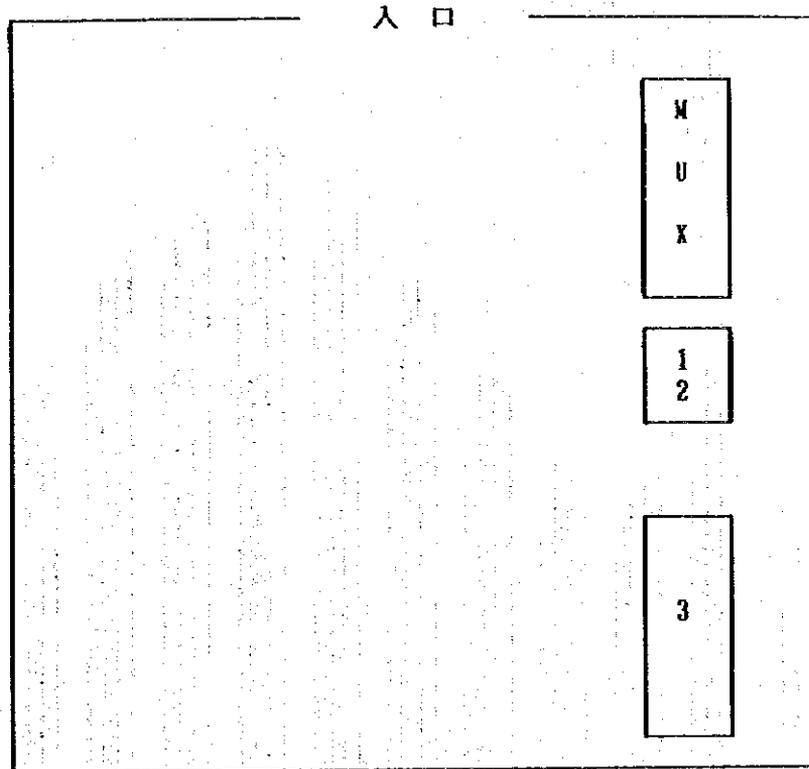


1. 対 モンテ・ヴェルデ無線中継所用 2GHz 見通し外マイクロ無線機
Dynamics Corporation of America (DCA)
electric systems division
Boynton beach, Florida, USA
Granger Associates Model 7001
2. 対 サンチャゴ島 (S. Jorge)用 UHF無線機
3. 対 モロ・クラール無線中継所用 2GHz 見通し外マイクロ無線機
Dynamics Corporation of America (DCA)
electric systems division
Boynton beach, Florida, USA
Granger Associates Model 7001
4. 対 フォーゴ島 (Cova Figueira)用 UHF無線機
5. 対 マイオ島 (Porto Ingres)用 VHF 無線機
対 サンチャゴ島 (Santa Catarina) 用 UHF無線機
6. 対 ブライア無線技術室用 2 GHzマイクロ無線機
7. 対 サンチャゴ島 (Tarrafal) 用 VHF無線機
対 サンチャゴ島 (P. Padejo) 用 VHF無線機
対 サンチャゴ島 (C. Velha)用 VHF無線機
8. その他
 - 警察用無線機
 - FM ラジオ送信機
 - テレビ 送信機

GENERATOR: 25 KVA X 3 台 (MARKON, ENGLAND)

モロ・クラール 無線中継所 機器配置図 (サル島)

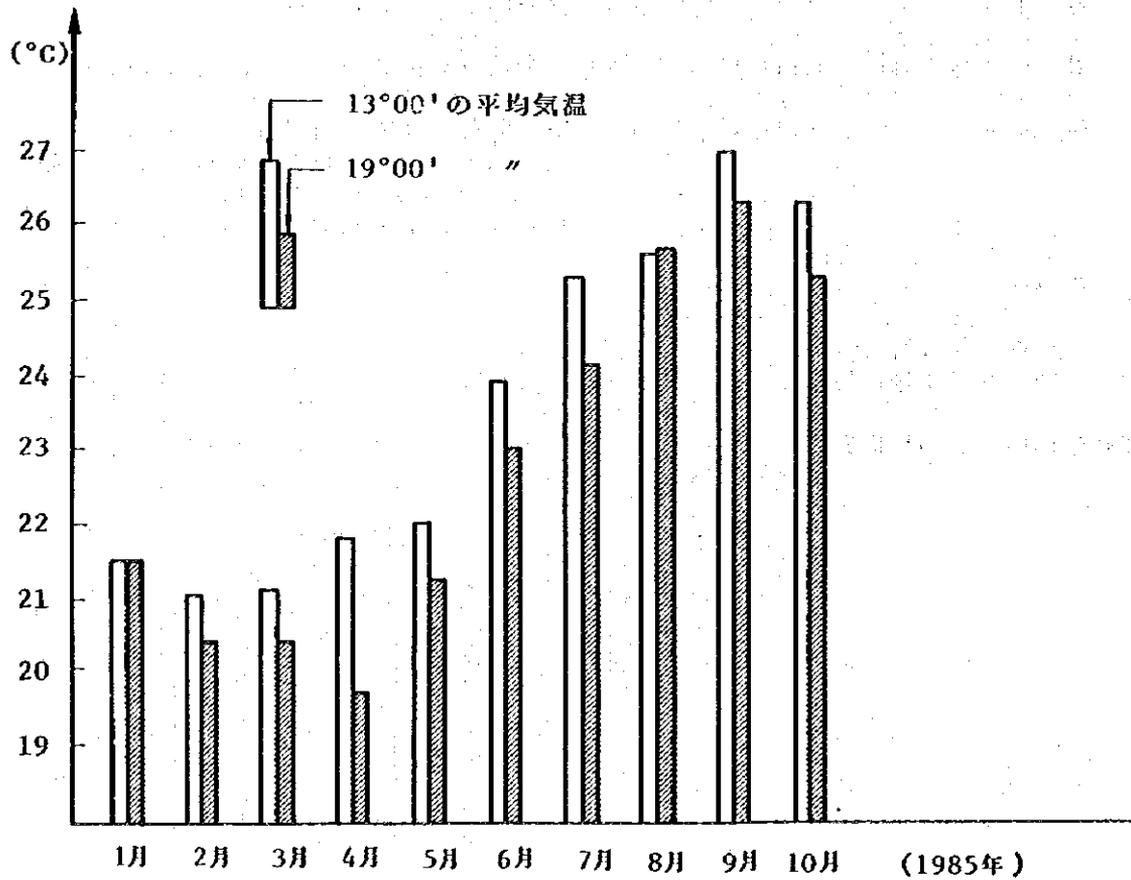
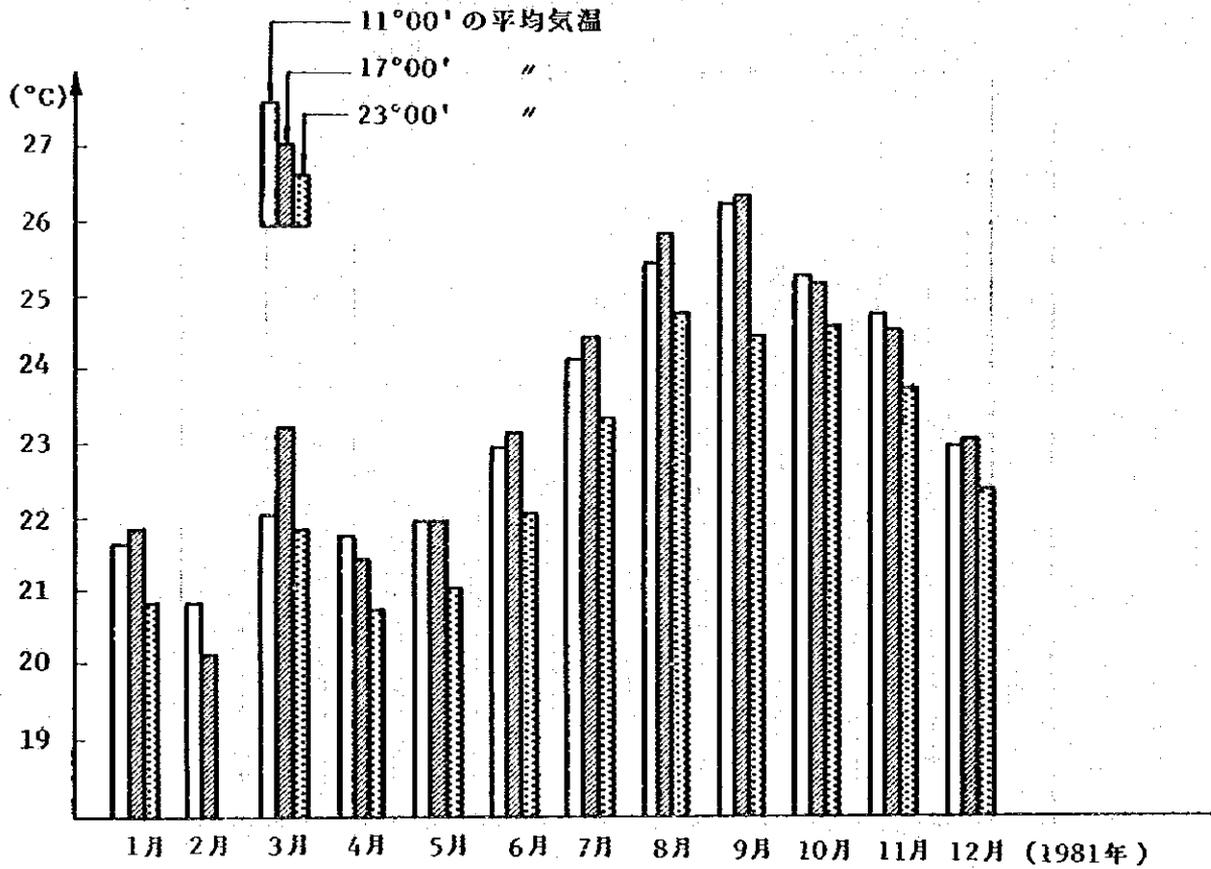
標高: 60 m



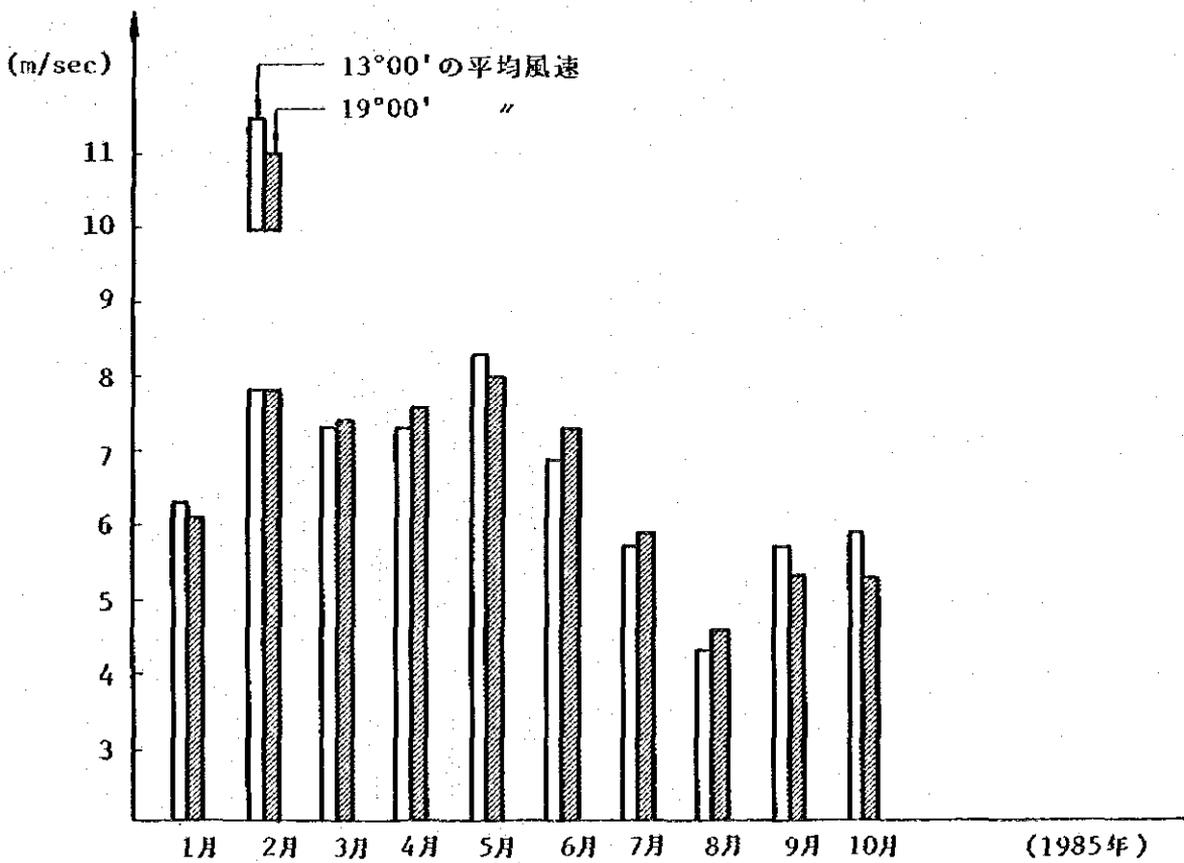
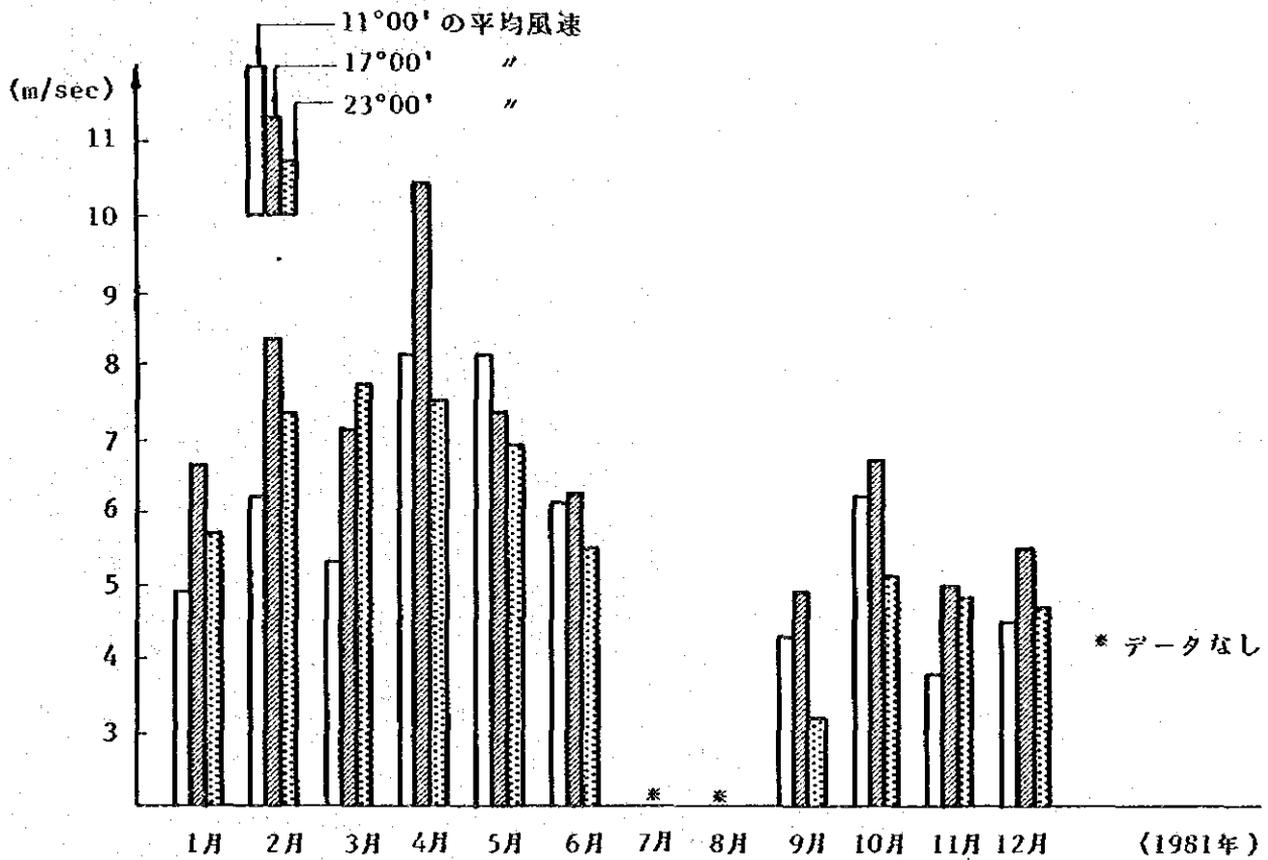
1. 対 ポア・ヴィスタ島 (Sal Rei)用 UHF無線機 : Plessey Electronics
2. 対 サル島 (Santa Maria)用 VHF無線機 : Plessey Avionics & Communications
3. 対 モンテ・チョク無線中継所用 2GHz 見通し外マイクロ無線機
Dynamics Corporation of America (DCA)
electric systems division
Boynton beach, Florida, USA
4. その他
 - 警察用無線機
 - FM ラジオ送信機

GENERATOR: 25 KVA X 2 台

Ⅶ. 参考データ(6)サン・ヴィセンテ海岸局の平均気温



Ⅵ. 参考データ(7)サン・ヴィセンテ海岸局の平均風速



JICA